

第 21 回全日本フットサル選手権東海大会

1. 主催 東海サッカー協会
2. 主管 東海フットサル連盟, 公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会
3. 期日 2016年12月26日・27日
4. 会場 愛知県: 名古屋市体育館 (26日) 東スポーツセンター (27日)
5. 参加チーム 東海地域各県代表 8 チーム (各県出場枠 2)
6. 参加資格
 - ① 2015 年度公益財団法人日本サッカー協会のフットサルチーム登録およびフットサル選手登録を行った 16 歳以上 (但し, 高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない) の選手により構成されたチームであること。
 - ② スポーツ安全協会に加入しているチームであること。
 - ③ 第 1・2 項のチームに登録された選手であること。
 - ④ 1 チーム当りの登録人数は 26 名 (役員 6 名, 選手 20 名) を上限とする。
 - ⑤ 1 チームあたり 3 名までの外国籍選手 (国際フットサル移籍証明書により移籍が完了し, 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているもの) の登録を認める。なお, 外国籍選手はピッチ上にいる 2 名を超えて同時にプレーすることはできない。
7. 競技方法 トーナメント形式
8. 組合せ・日程 東海サッカー協会にて決定する。
9. 競技規則 2015 年度公益財団法人日本サッカー協会制定フットサル競技規則による。ただし, 以下の項目については本大会規定を定める。
 - ① 登録された者のうち試合毎に 19 名 (選手 14 名以内, 役員 5 名以内) を上限としてエントリーする。ただし, 通訳が必要な場合は 6 名までとする。
 - ② 試合時間
 - ・ 40 分間のプレーイングタイム
 - ・ ハーフタイムのインターバル: 10 分間
 - ③ 試合の勝者を決定する方法 (競技時間内に勝敗が決しない場合)
 - ・ 10 分間の延長戦を行い, なお決しない場合は PK 方式で決する。
 - ・ インターバルの時間: 延長に入る前 5 分, PK 方式に入る前 1 分間
 - ④ 本大会中に警告を 2 回受けた選手は次の 1 試合に出場できない。
 - ⑤ 本大会中に退場を受けた選手は次の 1 試合に出場できず, それ以降の処置は大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
10. 全国大会 優勝・準優勝の 2 チームが全国大会出場予定
11. その他
 - ① 選手証を携行すること。
 - ② ユニフォーム (シャツ・パンツ・ストッキング) は 2 セット準備すること。
 - ③ ユニフォームについては 2015 年度公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定を遵守すること (広告表示の規定を含む)。
 - ④ パワープレーを行う際は試合時に登録した GK ユニフォームを着用し, 背番号変更は認めない。